

実習指導者様が複数名いらっしゃる場合は、1名ごとに本調書を作成願います。

【別紙3】

No.

実習指導者に関する調書

実習施設名	施設種別：特別養護老人ホーム 施設名：○○○○園			資格証と異なる苗字の場合は、旧姓を記載してください。
氏名	○○ ○○ (旧姓：○○)	性別		令和6年4月1日時点の年齢を記載してください。
生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和・ <input type="checkbox"/> 平成 ○年 ○月 ○日 年齢 (○歳)			
社会福祉士資格取得の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無			社会福祉士資格登録証の写しを添付してください。
資格の取得年月日	<input type="checkbox"/> 昭和・ <input checked="" type="checkbox"/> 平成・ <input type="checkbox"/> 令和 ○年 ○月 ○日			登録証の登録年月日を記載してください。
実習指導者講習会	<input checked="" type="checkbox"/> 修了 (修了年月：28年3月○日) <input type="checkbox"/> 未修了			講習会修了証の写しを添付してください。
従事している業務内容	生活相談員 (相談援助業務)			資格取得後の相談援助業務に従事した年月を記載してください。
実習指導者資格要件	区分		①	
	名称	業務内容	年月	
	施設種別：児童養護施設 施設名：○○○園	児童指導員 (相談援助業務)	平成28年4月～ 平成31年3月 (3年0月)	
	施設種別：特別養護老人ホーム 施設名：○○○○園	生活相談員 (相談援助業務)	平成31年4月～ 令和6年4月1日現在 (6年0月)	
	職種名や業務内容の後に (相談援助業務) と記載してください。 実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定に係る介護等の業務の範囲等について」(昭和63年2月12日付け社庶第29号)別添2のとおりです。		実習受入年度の開始日 「令和6年4月1日現在」で計算・ご記載ください。	
相談援助業務合計			9年 0月	

【計算例】

4月～3月 → 1年

4月～4月 → 1年1月